

目 次

I	調査概要	1
II	アンケート調査の結果	
1	子どもの権利条例について	6
2	あなたの生活について	3 1
3	相談するところについて	4 3
4	学校・地域のことについて	4 8
5	あなたの思いについて	6 1
III	川崎市子どもの権利委員会からの意見	
1	諮問事項に基づく分析の視点と枠組み	7 6
2	条例の内容と条例に基づく仕組みは、どのくらい認知されているのか	7 8
3	条例の考え方は、実生活においてどのくらい生かされているのか	8 0
4	自己肯定感・生活の満足度・多様性の尊重と、 自己肯定感に影響する環境要件	8 6
5	子どもの権利条例を生かしていくための提案（自由記述の分析）	8 7
6	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う 休校期間中の過ごし方から見出される課題	8 8
	参考	9 1
	参考資料	9 5
1	単純集計表（子ども）	9 6
	単純集計表（おとな）	1 1 2
	単純集計表（職員）	1 2 3
2	調査票（子ども）	1 3 2
	調査票（おとな）	1 4 0
	調査票（職員）	1 4 8
3	川崎市子どもの権利に関する条例	1 5 6

本報告書中の「条例」または「子どもの権利条例」という記述は、特に断りがなければ、「川崎市子どもの権利に関する条例」をいう。